

表紙

令和2年度推薦入試Ⅰ

一般推薦

小論文

農学部 農業経済学科

令和元年11月20日(水)実施

10時00分～11時30分

開始前に以下の注意事項をよく読んでおくこと。

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 「受験番号」は、解答用紙の受験番号欄に忘れずに記入すること。
3. この問題冊子には、3つの設問がある。
4. 解答用紙は4枚、下書き用紙は4枚である。  
乱丁、落丁、印刷不鮮明の箇所があった場合には、申し出ること。
5. 解答は、必ず解答用紙の所定の解答欄に記入すること。  
所定の欄以外に記入したものは、無効である。

循環型社会に関して、以下の問1から問3に答えなさい。

なお、循環型社会とは、[1]廃棄物等の発生抑制、[2]循環資源の循環的な利用、及び[3]適正な処分が確保されることによって、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減される社会である。

問1 表1をみて、国民のごみ問題や環境問題に関する意識がどのように変化してきたかを述べなさい。  
(200字)

表1 ごみ問題や環境問題に関する意識の変化 (%)

	2001年度	2007年度	2011年度	2015年度
ごみ問題に関心がある	89.8	85.9	81.2	70.3
ごみを少なくする配慮やリサイクルを心掛けている	71.1	79.3	67.0	57.8
ごみの問題は深刻だと思いつつも、多くのものを買って、多くのものを捨てている	23.0	7.0	11.3	12.7
環境に優しい製品の購入を心掛けている	83.3	86.0	82.1	78.3
環境に優しい製品の購入を全く心掛けていない	14.0	11.0	14.8	15.6

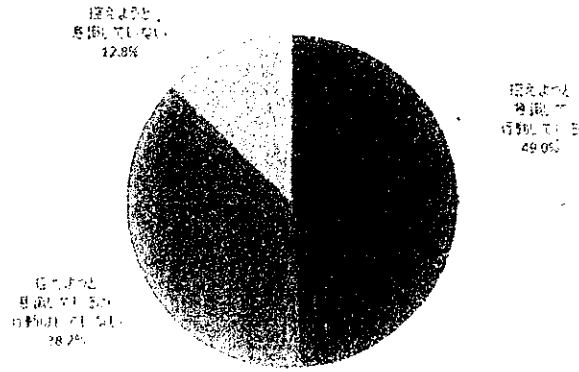
資料：「循環型社会の形成に関する世論調査」環境省・内閣府（2001）及び「平成29年版 環境白書」環境省を一部修正

問2 次のページの図1をみて、「物の所有を控えようとしている理由」に関する年齢階層別の違いを整理し、その背景を述べなさい。(200字)

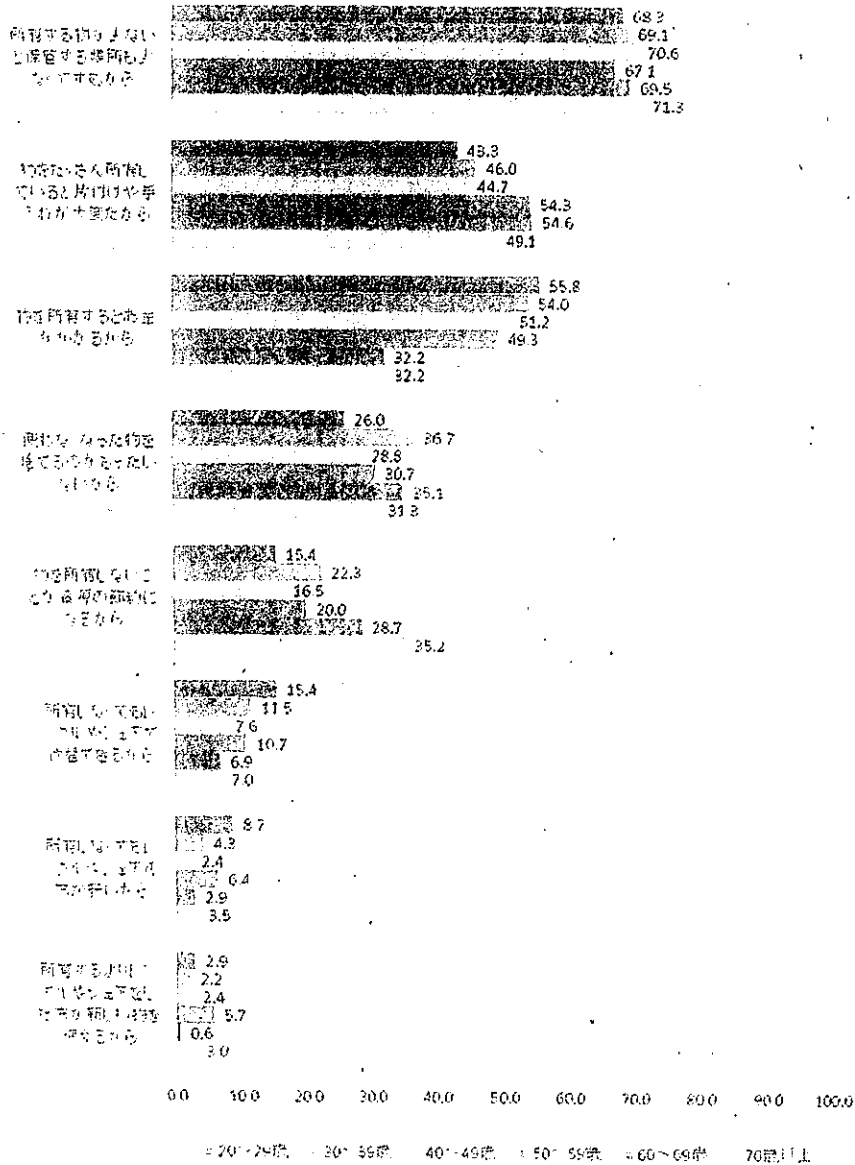
問3 我が国のCO<sub>2</sub>の排出量の約15%が家庭部門から排出されており、食品ロスの半分近くが家庭から排出されている。あなた自身やあなたの家庭で行っている循環型社会の実現に貢献する取り組みを1つ挙げなさい。さらに、その取り組みを広めるためにどのような対策が必要か、あなたの考えを述べなさい。(800字)

図1 物の所有に対する国民の意識

できるだけ物の所有を控えようとしていますか。



物の所有を控えようとしている理由 (%)



資料：「平成30年版 環境白書」環境省